



At the heart of the image

写 真 部 応 援 マ ガ ジ ン

boys & girls photo magazine

No.245

Top Eye

Late Winter 2008 2-3

第147回
TopEye賞

「異空間」吉田桃子

(熊本県・八代白百合学園高等学校1年)

フォトサロン
2007年 年間グランプリ受賞校発表!

ガンバレ写真部!
新潟県立松代高等学校
「青春撮影は、
写真部におまかせっ!」

視想講座 VOL.240
ジョン・サイパル
「写真に紡がれるポエム」

斉藤式『TopEyeデジタル写真塾』その9

「ベスト作品を
コンテストに出そう!」

交流の輪を広げよう!
みんなで作る!
FRIEND'S EYE

COOLPIX 新登場!

Nikon News

デジタル一眼レフ

D60 新登場!

2008年2月、創立20周年。
株式会社ニコンイメージングジャパンへ。

20th
Anniversary





Photo Photo SALON

2007年 年間グランプリ受賞校発表!

“積極性と若いまなざし”審査員／大西みつぐ

年間賞受賞の各校のみなさん、おめでとうございます。一年間をみんなで走るといのはたいへんな努力ですし、チームワークの成果といえます。お疲れさまでした。フォトフォトサロンは、他の全国規模のコンクールに比べ、みなさん一人ひとりの積極性と若いまなざしに支えられて成り立っている日本でも数少ない活性化された場です。たとえ既成の写真づくりからは、はみ出しているも、“元気に”そして“心から写真を楽しんでいるもの”や、“新たな発見や表現することへの可能性に満ちた写真”をおおいに評価しています。さらにカメラを通して友人たちとのよき思い出を育んでください。

最優秀賞

賞品／D40ダブルズームキット(D40、AF-S DXズームニッコールED18-55mm F3.5-5.6G^Ⅱ、AF-S DXズームニッコールED55-200mm F4-5.6G)、賞状、楯

八代白百合学園高等学校(熊本県)

部員数:女子14名 部長:木元由樹さん(2年) 副部長:岩上桃子さん(2年) 顧問:中西琢也先生



最後列左から…福岡里衣子さん(2年)、宮村奈紗さん(2年)、木元由樹さん(2年)、吉田桃子さん(1年)、大堀文月さん(1年)、岩上桃子さん(2年)、中西琢也先生
2列目左から…庄村佳良子さん(1年)、上村秋穂さん(1年)、木村渚さん(2年)、山下優花さん(2年)、石松祐佳さん(2年)
最前列左から…益田裕子さん(3年)、志水美菜さん(3年)

受賞コメント

今回、最優秀賞という素晴らしい賞をいただくことができ、部員一同うれしく思っています。これからも自分たちの個性を伸ばしつつ、多様なジャンルの写真に挑戦していきたいと思ひます。ありがとうございました。

他校にメッセージ

いつもみなさんの写真を見て、そのレベルの高さに圧倒されています。これからも同じ“高校生カメラマン”として、楽しく写真を撮っていきましょう!

顧問からのメッセージ

フォトフォトサロンに挑戦して3年目、2007年最優秀賞ということで、本当に驚いています。2008年も部員の個性を活かした作品でチャレンジするつもりです。今年もよろしくお祈いします。

編集部から

八代白百合学園のみなさん、おめでとうございます。4回連続で準TopEye賞受賞という快挙に加え、応募人数&作品点数もトップクラス。実力と努力を兼ね備えたみなさんは、文句なしの2007年最優秀賞です。今年も熱い“写真の風”を届けてください。



美しく仕上げるため必死でスポッティング。

2007年は4回連続「準TopEye賞」受賞。

今年こそ「TopEye賞」だ!

というコメントをいただきましたが…
**実は今号で、初のTopEye賞受賞です。
おめでとうございます!**



撮影用に準備した小道具で、つつい遊びでしようことも…。

「キャ〜〜〜〜ッ、
ネガにゴミがあああっ!!!」。



年間グランプリの選考について

2007年2-3月号から2007年12-1月号まで、4回分のフォトフォトサロンへの応募を対象に集計しています。配点項目は、①TopEye賞 ②準TopEye賞 ③入選 ④佳作 ⑤応募人数の5つからなり、それぞれの合計ポイントによって選出しています。詳しくは11ページをご覧ください。

優秀賞

賞品／D40レンズキット(D40、AF-S DXズームニッコールED18-55mm F3.5-5.6G^Ⅱ)、賞状、楯

千葉県立柏南高等学校(千葉県)

部員数:女子12名 部長:村山りなさん(1年) 副部長:鎌滝 郁美さん(1年) 顧問:井上雄三郎先生



後列左から…鈴木里美さん(2年)、長瀬美紗さん(2年)、日野香穂さん(2年)、小田佳奈さん(2年)、宮崎遥さん(2年)、秋葉詩織さん(2年・枠内)
前列左から…村山りなさん(1年)、鎌滝郁美さん(1年)、田口はるなさん(1年)、井上雄三朗先生、永山静香さん(1年)、平山美穂さん(1年)、長谷川真美さん(1年)

受賞コメント

今回、優秀賞という素晴らしい賞をいただき、とてもうれしいです。この賞をいただけたのは、部員一人ひとりが頑張った結果からだと思ひます。これからも部員同士で刺激し合って、よりよい写真をたくさん撮っていきましょう。

他校にメッセージ

いつもみなさんの写真を見て、様々な撮り方などを勉強しています。もっとこの誌上を利用し、他校のみなさんと交流をしたいです。これからもより素敵な写真を作っていきます!

顧問からのメッセージ

応募2年目の2007年は、年間グランプリ受賞を目指して部員全員で応募してきました。受賞と部員の取り組みの成果に感謝します。今後とも全国写真部員の交流の場として、お互いに取り組んでいけたらと願っています。

編集部から

いつもオリジナリティに溢れた作品でのご応募、ありがとうございます! みなさんの新鮮な視点には、いつも驚かされています。今年も写真を思ひっきり楽しんでください。



昨年卒業した先輩のお別れ会で、桜の下でポーズ。



照れてたって始まらない!! モデルも積極的に務めます。



データをパソコンに取り込んで、みんなで画像確認。

敢闘賞

賞品／COOLPIX L15、賞状、楯

茨城県立波崎柳川高等学校(茨城県)

部員:女子14名 部長:小幡美幸さん(3年) 副部長名:菊池のり子さん(3年) 顧問名:柴原俊男先生



後列左から…柴原俊男先生、高橋由香里さん(3年)、川口綾子さん(3年)、峰 智美さん(3年)、大根祥子さん(3年)、沼田英緒さん(3年)、高安美帆さん(2年)、金澤綾香さん(2年)
前列左から…平野礼恵さん(3年)、辻 真理絵さん(3年)、大竹まみさん(3年)、小幡美幸さん(3年)、菊池のり子さん(3年)、柴田美咲さん(2年)、佐藤美裕さん(2年)

受賞コメント

このような賞を昨年に引き続きいただくことができ、部員一同うれしく思っています。今年も、より素晴らしい作品を撮れるように積極的に撮影に取り組んでいきたいと思ひます。

他校にメッセージ

他校のみなさんの作品を拝見することは、私たちにとって、とても良い刺激になっています。これからもお互い頑張っていきます!

顧問からのひと言

昨年に引き続き、敢闘賞をいただき、ありがとうございます。2007年は全てのコンテストで良い成績を残せなかったのですが、最後の最後にこのような賞をいただい、本当にうれしく思っています。今年はTopEye賞をめざして頑張りますので、よろしくお祈いします。

編集部から

2年連続の敢闘賞受賞、おめでとうございます。いつも、元気イッパイの写真をたくさん応募していただき、ありがとうございます。来年はぜひ最優秀賞をめざしてくださいね。



学校のすぐ近くが海。放課後は撮影に繰り出します。



夏休み撮影会。トンボに「とまれ!」と念じている瞬間。

グランプリを惜しくも逃した上位10校(順不同)。来年はキミたちの番だ!

鳥取県立鳥取聖学校・愛知県立半田農業高等学校・滋賀県立草津高等学校・長野県伊那北高等学校・横浜市立六角橋中学校・栃木県立栃木工業高等学校・新潟県立十日町総合高等学校・新潟県中越高等学校・愛媛県立八幡浜工業高等学校・埼玉栄高等学校

審査員 おおにし・みつぐ

1952年東京・深川生まれ。「遠い夏」で第18回木村伊兵衛写真賞受賞。ニッコールクラブ顧問日本写真家協会会員、東京総合写真専門学校講師、武蔵野美術大学非常勤講師。



TopEye賞

「異空間」吉田 桃子

熊本県・八代白百合学園高等学校1年
●デジタル一眼レフカメラ ●18-85mm
●1/500秒 f/5.0 ●ISO400

プロのモデルさんのような「しぐさ」で、あるいはアマチュアカメラマンのおじさんたちの設定をそのままに、廃屋やそれっぽい場所で演技をしている時間はそれなりに楽しいのですが、そろそろ飽きてもいい頃です。写真はもっとわがままで、気まぐれで、生き生きとしてよいのです。この写真が美しいのは、モデルさんのポーズがどうのこうのではなく、後方から差し込む光を美しく描いている点。さらに鳥居の重なりを象徴的に見せている点です。「異空間」としたように、聖域のもつ不思議な気配、そして土俗的な雰囲気、気がたつぷりと湿り気をもって表現されています。的を射た画像処理も秀逸です。こうして空間や時間がものをいうのが「写真」です。



表紙に大きく載ってるよ!!



準TopEye賞

「SAKI」岩崎 仁美

新潟県立十日町総合高等学校1年

●デジタル一眼レフカメラ ●18-85mm ●Pオート ●ISO800

光を感じ、自由に、誰にも束縛されずに、1枚シャッターを押してみる。みなさんがカメラを構えてみたかった所以が全部この1枚に集約されているように感じます。二度と同じように撮れないだろう、生き生きとしたお友達の肖像。プレていてもビントが多少はずれていても、彼女の使っているシャンプーの銘柄やその日の太陽、その時に口ずさんでいた歌はずっと覚えていることでしょう。写真を見るこちらも揺れながら、あふれる光の幸せを想う。大胆なフレーミングがとても新鮮です。



総評 “ 予定調和を飛び越え、写真で遊ぼう ”／大西みつぐ

締め切りが年始ということもあってか、全体としておとなしい傾向にありました。今回に限りませんが、みなさんが遊びながら撮影している様子を何枚もプリントして応募されているものがあります。それはそれでみなさんの楽しい時間かと推察するのですが、どうも予定調和的で面白くありません。というよりも、「私たちは遊んでいます」という状況説明で終わっているものがほとんどです。見方を変えれば、撮影のために遊んでいる「ポーズ」を形づくっているだけといってよいかもしれません。写真で遊ぶということは、もっと夢見心地だったり、ノリノリだったり、反対に疲れたり、錯綜したりするものです。先生にけしかけられて「遊んだフリ」をするのは寂しいな。

入選

「思い出の帽子」湯本 康太

徳島県立鳴門高等学校3年

●D1X ●AF50mm ●Aオート(f/2)
●ISO200

古典的な題材ですが、よく撮れています。何度も「テスト撮影」を行ったものかもしれません。そうしたこだわりが素敵です。背景のぼかし方、シャッタースピード、位置、格好、それらを統合するところの集中力。モノをつくる、表現するということは「飽くなき探究心」に関わっています。色調もノスタルジックにまとめ全体をきれいに整えています。



「人間立入り禁止」三井 麻理子

香川県立坂出高等学校2年

●デジタル一眼レフカメラ ●18-55mm ●オート

それぞれのテリトリーというものがあるのは知っていますが、この猫ちゃんたちを見ていると、なんだか私たちの家庭・家族を見るかのようなイメージです。こうしてしっかり見守っている人(?)がいて、私たちは生きているというような。正攻法の撮り方と周囲を省いた構成で力強いフレームになっています。



「あッ!! かわいいッッ!!」田谷 彩貴子

埼玉栄中学校1年

●D70S ●AF-S DX18-55mm ●Aオート(f/4.2) ●ISO400

このくらいの子どもが持つ、透き通るようなイメージがよく出ていますね。写真的にいいですと「ハイキー表現」というのですが、明るいトーンでまとめ、被写体の雰囲気、的確に伝えています。雰囲気、に溺れず、ビント位置など正確にしっかり撮れている点が大いに評価できます。この調子でどんどん撮りましょう。

第147回 TopEye賞受賞

吉田 桃子さん

受賞のコトバをどうぞ!!

部全員で撮影に出かけた時に先輩が鳥居の前で立っているのを見て、「何を思いながら立っているのだろうか?」と感じ、そんな雰囲気や空間を表現できたらと撮影した写真です。すると、思っていないほどに光や煙が良い感じに写っていて、まるで自分の写真ではないように仕上がりと、とても驚きました。この写真でTopEye賞を頂けたことは個人としてももちろん嬉しいですが、私たち写真部にとっても初のTopEye賞ということで、嬉しさが2倍になりました。これからも頑張ります。



（もうヒトイキDE入賞!!※順不同）

- 「モデル」宮崎 遥 千葉県立柏南高等学校2年
- 「雨天中止」湯本千晴 徳島県立鳴門高等学校1年
- 「愛犬」江川友美 大阪府立茨木工科高等学校1年
- 「みがく女」福島一平 長野県伊那北高等学校3年
- 「ASAKUSA」瀧日慎志 静岡県立浜松西高等学校2年
- 「on time」北 歩美 岩手県立盛岡第二高等学校3年

- 「あの頃」柴田美咲 茨城県立波崎柳川高等学校2年
- 「止まった時間」上野 純 東京都・正則高等学校1年
- 「小さな自然」吉田征五 北海道札幌平岡高等学校3年
- 「接尾〜花〜」長山 萌 茨城県立水戸第二高等学校2年
- 「異次元への旅立ち」岩本一輝 京都府・平安高等学校3年
- 「仲良し3人組」手塚峻征 栃木県立栃木工業高等学校3年
- 「Docchi!」石松祐佳 熊本県・八代白百合学園高等学校2年
- 「秋のプール下」清水北斗 埼玉県立新座総合技術高等学校2年
- 「ごはん欲しいな…」岡 健太郎 岡山県立倉敷工業高等学校1年

次のページでは
写真入りで
紹介するYO!!



デジタル一眼レフカメラ
「ニコンD40レンズキット」、
賞状



デジタルコンパクトカメラ
「ニコンCOOLPIX」、
賞状



ニコンオリジナル
バッグ、賞状

ニコンオリジナル
ポーチ、賞状

入賞作品はニコンイメージングのサイトで掲載中!チェックしてみよう!
<http://www.nikon-image.com/jpn/enjoy/gallery/topeye/>

次号は
「先生だけのフォトフォトサロン」。

応募締切は

2008年3月10日
(当日消印有効)

応募に関する注意事項は
応募用紙でご確認ください。

次回「フォトフォトサロン」
応募締切は

2008年5月10日
(当日消印有効)

応募用紙は次号に同封します。
サイトには先行掲載しているので
利用してくださいネ。

● 応募用紙は左記サイトからもダウンロードできるヨ! ●

佳作



「流氷原を行く」本谷 侑子

北海道美幌高等学校2年
●一眼レフカメラ ●28-80mm ●オート ●ISO400
●プレスト400

流氷と馬というのはめずらしいというよりも、かつての冒険の時代、写真発明後に写真家が異邦を旅した頃を彷彿とさせる風景です。こうして、今なお写真は世界の「窓」としての役割を果たしていることをみんなで確認しましょう。



「現代版 三つ目小僧」高澤 紗織

新潟県立松代高等学校3年
●D40X ●AF-S DX18-55mm ●Pオート

携帯電話機の画面に写っている人は別々の人ということですが、一人のお友達でも面白いと思います。私たちは案外こと細かく、他者の顔を見ているわけではないからです。携帯電話という「日常」をテーマにするのは面白いことです。

「下校」飯島 奈津美

埼玉県立松伏高等学校2年
●デジタルコンパクトカメラ

普段はこんなシーンもただ通り過ぎていだけなのでしょうが、カメラをもっていればどうしても気にかかります。重なる画像に、これまで忘れていたクリエイティブな心が帰ってきたというような印象が素朴でいいと思います。



「面相」三富 香織里

静岡県立裾野高等学校1年
●デジタル一眼レフカメラ
●75-300mm ●f/5.6

被写体の姿、形、色彩が華やかであればあるほど、写真としてよく写ったような錯覚に陥ることがあります。そういうライブ感覚も若い皆さんには大事ですが、この写真の背景のように細かな白いトーンがきれいに写るのも写真の美しさのひとつ。



視想講座

VOL.240 ジョン・サイパル

写真に紡がれるポエム



例

えば同じカメラ、同じ被写体。それでも写真は撮り手によって、まったくくちがうものになる。同じ撮り手ですら、ちょっとした時間のラグで変わる。写真って神秘的だなんていつも思うんだ。

それに「読む」つまりよく見て、感じると、またちがって見える。写真を眺める。まずは写っているものが目に入ってくる。右上の写真でいうと、女の子、カメラ、雑踏…。もう一度よく眺める。この子はどんな気持ち? カメラマンと友だち? 初対面? 見えない背景や気持ちにも、どんどん考えが巡る。そうして読んでいるうちに最初とまったくくちがう写真が目の前に立ちあがっていることに気づくんだ。

写真はストーリーというより詩、ポエムじゃ

ないかな。きっちりと筋が決まっているんじゃなくて、見る人の感性が必ず入ってくる。その人の心が写真を補う。そして、写っているもの以上の世界、一人ひとりに別の世界が広がる。自分が撮ったものですら、最初とちがう世界が見えることもあるから面白いよ。

だから、たくさんの写真を撮ることが大切。何も固くなってドラマチックなシーンを狙うことはない。十代だと、つい遠くの場所や未来に想いを馳せて、目の前の景色に価値を感じない人が多いかもしれない。でも、家族や友だち、何げない日常の場面。つまりは自分がいる場所＝ライブにこそたくさんの良いシーンがある。楽しみながらレンズを向けてほしいな。どんなポエムが紡がれるのか、とっても楽しみだよ。

John Sypal

Profile

1979年アメリカ・ネブラスカ州生まれ。2003年ネブラスカ大学卒業。マンガなど日本の文化に興味を抱き、中学に日本へ1年間留学し専修大学で学ぶ。現在は専修大学松戸中学校で英語教師として勤めながら写真家としても活躍。2005年ニコンJuna21賞を受賞。写真展に「Nebraska, the Good Life」など。



●「光の螺旋」安藤 凜太
香川県立坂出商業高等学校2年

10秒かけて頑張っって露光したようですが、螺旋がもっとクルクルして、思わず引き込まれていくようなイメージに持っていつてほしかったですね。ちょっと中途半端です。



●「夢の中で…」永山 静香
千葉県立柏南高等学校1年

セロファンをかけて大胆な色彩を呼び込んでくれたのは大いに評価できますが、この手の作品はもっと明るめの方が雰囲気は増します。少し暗めですね。



ガンバリ 写真部!!

新潟県立松代高等学校 青春撮影は、写真部におまかせっ!



後列左から顧問の山本先生、1年生佐藤くん、市川くん、3年生中澤くん、小堺くん、2年生竹内さん、佐藤さん、大倉さん、前列左から3年生牧田さん、柳さん、高澤さん、井上さん、2年生野上さん、桶井さん

みんなでジャンプっ。
あっ、ひとり飛んでない!

- 部員:1年生2人、2年生5人、3年生6人(男子4人、女子9人)
- 活動:学校行事を中心に撮影。日帰り撮影会に参加することも。
- カメラ:部所有のフィルム一眼レフカメラ5台、先生のデジタル一眼レフカメラや部員のフィルム&デジタルコンパクトカメラで撮影。
- 部費
収入:学校から55,000円+ヒミツの収入(←答えは記事で!)。部員からの徴収はなし。
支出:フィルム代・印画紙・薬品・プリント代



明るい山本先生は、部員をグイグイひっぱる頼もしい存在。



現部長の牧田さん(左)と次期部長の佐藤さん。雪だるまを手渡すのが引き継ぎの儀式……ってワケではないです、決して。

贅沢! ダブル暗室

部室はないが立派な暗室アリ。しかも2つ! ひとつしかないと思っていたが、この秋に未使用教室を学校技術員さんが掃除したところ偶然に暗室を発見。片づけてみるもんだ。まだ一部の部員しか知らない(秘)部屋。



右が発見ホヤホヤのニュー暗室。全紙プリントOKの立派な機材は、震災の際に県へ届いた寄付品。



肩の力を抜いて楽しく活動♪

昭和半ばから休止状態だった写真部。平成13年、山本先生の手により見事復活し、最近ではコンテストで活躍するほど。部員は13名。平均的人数と思うでしょ? だけど全校生徒は273名、つまり約20人に1人が部員の計算。こりゃ、なかなかの高写真部率ですな。復活当時は4名だったが“自由で楽しい部”とのイメージができ部員が増えたとか。実際の印象も“額に汗して”というより“微笑みながら”活動している感じ。撮影スタイルも自由。デジタル&フィルム両方で撮影し、プリントも暗室にプリンタ、写真店と臨機応変に使いこなします。



撮影:柳さん



撮影:井上さん



松代エグザイル参上!?



撮影:牧田さん



エビぞりの瞬間を激写。



ナイッシュー〜!!



青春を写し撮れっ! 学校行事で大・大・大活躍

“校外より、校内でこそ活躍を。”だからメインの撮影場所は学校、なかでも体育祭などの学校行事。カメラマンとなり撮りまくるのだ。写真は廊下に展示して発表します。発表となると、照れて拒む人はいないの? 「撮り方がウマイ! 気づかないうちに撮られてて、貼りだされてから“これ俺だ〜”みたいな(笑)」という一般生徒の証言がゾクゾク。さっすが! いっゆるニコッパチ写真だけでなく、ふとした一瞬もしっかり撮るから、高校時代の貴重な思い出となるハズ。「写真部が撮ってくれるから自分ではあまり撮りません」という人もいるほど、今や松代高校に欠かせない存在です。

青春ショットは
フォトサロンにも入選。



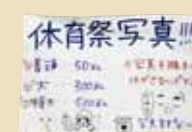
竹内さん「タオル王子」
(2006年12-1月号)

「思い出に1枚いかが?」 校内販売にフォト魂メラメラ

実は展示だけにとどまらないのが松代スタイル。展示写真は販売もしているのだ。よっ、新潟あきんど! 売上げはもちろん活動費に。販売は赤字覚悟のサービス価格だけど、売上額は収入の結構をしめるとか。やっぱり売れています。それに「自分の写真が売れると、すごーくうれしい!」。そうなんです。人に見てもらえたり認めてもらえると、気持ちにハリが出現。写真のウデ&ヤル気もどんどん↑さらに楽しくなるんです! あきんど魂やらフォト魂やら、いろんなものに火をつける展示販売。ナイスアイデア賞を差し上げます!

展示

一覧にして廊下に掲示。
ほしい写真をチェック。



申込み

用紙に希望サイズ&
枚数を書きボックスへ。



お渡し



部員が教室までお届けします♪
毎度あり〜。



顧問と生徒、一致団結して更なる発展を



新潟県高等学校文化連盟写真専門部事務局 森口 昭一

—昨年に設立20周年を迎えた新潟県高文連写真専門部は、春には350〜400名規模で、初心者を対象にプロから指導していただく研修部門と、テーマに基づき学校毎に撮影する競技部門との2部門に分かれ、撮影大会を行っています。研修部門には新たにデジタル班も導入しました。

また、他校の生徒や一般の方と共に参加する合同撮影会を年3回開催し、カメラを通じて県内各所を

知る機会を設けています。秋の県高総文祭写真専門部展は1,500点程の応募があり、公開での審査は大迫力。その他にも、暗室技術講習会や顧問研修会等を実施し、技術の向上や県全体の底上げを図っています。



写真専門部展の公開書室の様子



足跡でハートを描いてみました。



斉藤式 Top Eye
デジタル写真塾 その9

プリント ベスト作品を

Eye:

先生! さっき、夢の中で先生がコンテストに入選する秘策を教えてくださいました。正夢よ、コレは。さあ、絶対に入選する方法を隠さないで教えてちょうだい!

先生:

そんなのあるはずないでしょ(呆)。思いこみが激しいんだからっ! 「イイ作品を撮って、応募規定を守って出品する」。それだけだよ。でも待てよ。ひとつアドバイスできるとしたら、**作品をいちばん良い状態で出す**ってことかな。少し気をつけるだけで、その写真がもってる良さがよく伝わるんだよ。そのポイントを教えてあげよう。



画像処理で魅力をアープ!!

少しの画像処理で作品が見ちがえることもあるよ。
下がその例。同じ画像だけど右の方が断然イイよね。



Capture NXで調整しました!

Capture NXはRAW(NEF)データはもちろんJPEG・TIFFデータも処理可能(機能限定)。機能や操作法は、WEBをチェック!

<http://www.nikon-image.com/jpn/products/software/capturenx/index.htm>

明るさ&色調整と
画像サイズを変更してから!

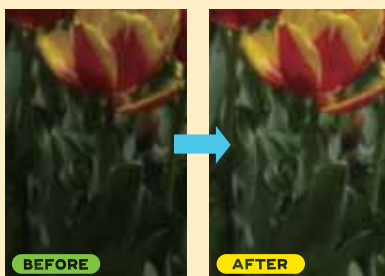


むやみに調整するのは×。
元画像をよく見て、どこをどう調整するのかを
考えるんだよ。ポイントは**おもに3つ**。

ポイント1 明るさ・コントラスト

明るさは印象を大きく左右するから要チェック。
コントラスト(明度の対比)のチェックも忘れず!

- Capture NXの場合:[カラーバランス]
- 一般的な画像処理ソフトの場合:[明るさ][コントラスト]



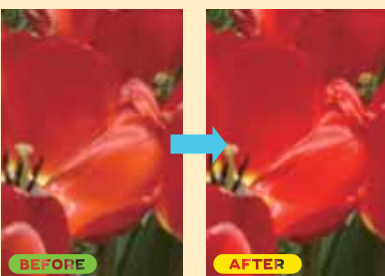
露出がアンダー気味。
画像が全体的に少し暗い。

シャドウ部も適度に明るく
メリハリが出た。やりすぎると
画像がザラつくから注意。

ポイント2 色相・彩度

色合いや色の鮮やかさ。
これも必ず見るようにしよう。

- Capture NX:[カラーバースター]
- 一般的な画像処理ソフト:[色相・彩度]



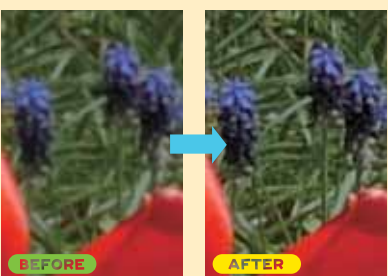
色を再現しているけど、もう
少し鮮やかさがほしい。

赤が色鮮やかになって◎。
過剰に処理するとベタッ
となるから気をつけて。

ポイント3 シャープネス

全体が想定以上にボヤッとしていないか確認。シャープネスをかける(明るい部分と暗い部分の境界部を強調すること)とメリハリが出て画像がしまる。

- Capture NX:[アンシャープマスク]
- 一般的な画像処理:[アンシャープマスク]



境界が曖昧。全体的にボ
ヤッとした印象。

シャープになり、細かな部分
の描写もハッキリ。

かけ過ぎは×

かけ過ぎるのは禁物。画像が
劣化しザラつき、輪郭部分に
不自然な縁取り(白や黒)が発生
してしまう。



コンテストに 出そう!

コンテストへの参加は楽しいから挑戦している人も多いんじゃないかな? Eyeちゃんも、そろそろ「コンテストに出してみたい」と思い始めたみたい。何か聞きたいことがあるとかで今日も相談にやってきましたよ。あっ、なんかえらく鼻息が荒いし、目も血走ってる! なんだろうな〜。変なコト言いださなきゃいいけど…。講師/斉藤勝則

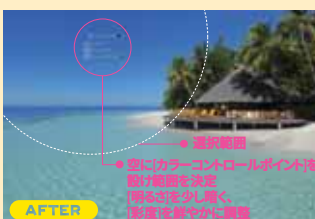
さらに Capture NXなら 部分的な調整ができるよ!

[カラーコントロールポイント]という機能で、調整したい部分だけ
[色相] [彩度] [明るさ]を調整することができるんだ。

空だけを青く鮮やかにしたい



空の色に鮮やかさが不足している。



空が鮮やかで南国っぽくなった。

顔や肌だけをパッと明るくしたい



肌が白っぽく見え少し不健康かも。



肌が健康的で綺麗になったね。

プリントにも気を抜くなっ

調整したら後はプリントだけ。プリントは作品の印象を決める最後の仕上げ作業。
ココで手と気を抜くともったいないよ。簡単なことだから、ぜひやろう。

ポイント1 純正の写真用紙を選ぼう!

「写真用紙」を必ず使おう。やはり写真の魅力が最大に発揮される。なかでも
使用プリンタのメーカーの「純正の写真用紙」を使うこと。そのプリンタでもっと
美しくプリントできるよう開発されているんだ。

ポイント2 設定をチェックせよ

設定がちがっていると正しい色がでないよ。きちんと確認しよう。
※パソコンでカラーマネージメントを行う方法です。ソフトで行う人は説明書をチェックしてね。
※写真はエプソンPX-5500の印刷画面。他のプリンタでもほとんど同じだよ。



まずは…



印刷画面の詳細設定をクリック。

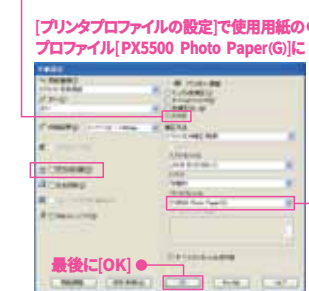
[用紙種類]で
「EPSON写真用紙」を選ぶ



●使用用紙を選ぶ

用紙設定で「写真用紙」を選ぶ。
使用用紙を選ばないとインクが
ウマクのらないんだ。

[プリンタカラー調整]で「ICM」に
(Windowsカラーマネージメント機能を使用するため)



●設定を確認する

次の画面では、それぞれの設定を確認
しよう。双方向印刷をはずすとキレイに
印刷できる。



●サイズ&方向の確認

サイズと印刷方向を確認して、
いざ印刷。作品がグーンと良
くなって出てくるよ!

ホントだ!
見ちがえちゃった♪
早速、応募するぞ〜。
TopEye賞、
待ってなさいよ!!!



まずは、撮影が基本ってことを、忘れちゃダメだよ!

さて、次回のテーマは

構図を工夫した撮影。

被写体をどう捉えるかがカメラマンの腕の見せどころ。
構図のちがいがどんな影響を与えるのか勉強しようね。



みんなで作る! FRIEND'S EYE

このコーナーでは、全国の写真部の活動情報をお届けします。見て、読んで、そしてガンガン撮って、どうそ他校との交流の輪をひろげてください。フレンズアイはみんながつくるコーナーです。ちょっとしたことから大きな事件まで、どんな投稿でも大歓迎。たくさんの情報を待っています!

NEWS-1

フォトサロンからのお知らせ

元気いっぱいの写真、待ってます!

2007年の年間賞も決まり、今号から新たなシーズンへと突入したフォトサロン。みんなが撮ったゲンキな写真を、どんどん出品してください。待ってます!

★宛名(社名)が変わりました!

2月1日の社名変更にもない、フォトサロン送り先の宛名(社名)が変更となりました。注意してくださいね。

送り先

〒104-0061 東京都中央区銀座7-10-1 (STRATA GINZA)

株式会社ニコンイメージングジャパン イメージングサポート部

★年間グランプリはこう決まるっ!

みなさんの部活動の励みにしてもらえよう、各回ごとに学校単位でポイントを加算し、年間グランプリ校を選出しています。新シーズンは今号スタートしたばかり。どの学校にもチャンスは平等に広がっています。さあ、グランプリをめざそう!

賞

- ☆**最優秀賞1校**: 合計ポイントが最上位の学校
- ☆**優秀賞1校**: 合計ポイントが2番目の学校
- ☆**敢闘賞1校**: 合計ポイントが3番目以降で、応募人数のポイントが1位に当たる学校

※受賞校には賞状・楯、副賞としてニコン製品を贈呈します。

配点

- 原則として下記の基準にしたがって集計します。
- ☆TopEye賞 **(100pt)** ☆佳作 **(30pt)**
- ☆準TopEye賞 **(70pt)** ☆応募人数 **(1pt)**
- ☆入選 **(50pt)**

★応募にあたってご注意ください!

- ・最新号同封の応募用紙を使用すること。
- ・応募用紙記載の必要事項(使用機材[正式なカメラ名]・撮影データなど)を必ず記入。
- ・「題名」には絵文字・顔文字などを使わないでください。
- ・プリントサイズはキャビネ・2L判以上、四ツ切・A4サイズまで。
- ・サービス判は受付できません。ご注意ください!!

投稿待ってます!

学校の自慢や写真展の告知、カメラについての悩みなど、どんなテーマでもOKです! 以下の項目を明記して編集部までお送りください。

- ①コーナー名 ②写真キャプションまたはコメント ③学校名とクラブ名 ④あなたの住所 ⑤氏名 ⑥電話番号 ⑦使用可能なメールアドレス ⑧トップアイの感想・要望 など

※ご応募いただいた方の個人情報を他の目的で使用することはありません。

NEWS-2

写真文化と技術を発信する スーパーイベント

「フォト イメージング エキスポ2008」開催

3月、日本最大級の写真イベント「フォト イメージング エキスポ2008」が東京ビッグサイトで開催されます。全国から最新の機材や情報が集まる写真ファン待望のイベントです。ニコンも出展するのでぜひ来てください。

日時: 3月19日(水)~3月22日(土) 10:00~17:00
会場: 東京ビッグサイト 東4・5・6ホールおよび会議棟(東京都江東区有明3-21-1)
入場料: 高校生以下の学生 無料 / 一般 1,000円
前売り・事前登録・学生・割引券持参者 750円
ホームページ: <http://www.photoimagingexpo.jp/top.php>

NEWS-3

株式会社ニコンイメージングジャパンに社名を変更しました

2月1日、社名をニコンカメラ販売株式会社から、株式会社ニコンイメージングジャパンに変更しました。
新社名のもと社員一丸となって、映像製品および『TopEye』をはじめとする映像文化活動の提供に努めてまいります。これからも変わらぬご愛顧をよろしくお願いします。

新社名 株式会社 **ニコン イメージング ジャパン**

(英文表記: NIKON IMAGING JAPAN INC.)
※住所・電話番号などに変更はありません。

NEWS-4

今年の夏に行われた「日韓高校生写真交流の集い」。その時に撮影した作品を集め、大阪と東京で写真展を行いました。会場となった大阪ニコンサロン(2007年12月20日~25日)とニコンサロンbis(東京・2008年1月22日~28日)にはたくさんの人が足を運び、日韓の作品のちがいを比べたり、高校生の新鮮な視点に驚いたり。写真を通じた両国の交流を楽しんでくれた様子でした。



掲載者には、素敵な記念品をプレゼント!

宛先 〒104-0045 東京都中央区築地1-9-2 ISETSUNEビル4F (株)アドバタイズ TopEye編集部宛 FAX (03)5148-0566

mail address **topeye@nikonnoa.net**

やさしい高性能が豊かな表現力への扉を開く。

価格: オープンプライス

D60

有効画素数 10.2メガピクセル
広角視野 2.5型液晶モニター
1/4000秒 高速シャッター

VR 手ブレを補正してシャープに撮れるVRレンズをレンズキット、ダブルズームキットに採用



- 重さ約495gの小型・軽量ボディ
- 有効画素数10.2メガピクセル、ニコンDXフォーマットCCD搭載
- ニコン独自の画像処理コンセプト「EXPEED(エクスピード)」に基づく鮮やかな色再現
- ゴミやほこりの画像への写りこみを軽減する2つの新機能
 - ・エアフローコントロールシステム
 - ・イメージセンサークリーニング機能
- 倍率約0.8倍の見やすいファインダー
- 起動時間約0.19秒。約3コマ/秒、連続100コマまで高速連続撮影可能

- 斜めからでも見やすい広視野角2.5型液晶モニター
- アクティブD-ライティング&デジタルイメージプログラム搭載
- わかりやすく楽しい情報表示画面
- ファインダーをのぞくと液晶モニターを自動的にOFFするアイセンサー
- パソコンを使わずにカメラでできる豊富な画像編集機能
 - ・簡単レタッチ
 - ・ストップモーション作成
 - ・パソコンなしで簡単にできるRAW現像
 - ・フィルター効果

- **D60レンズキット**: オープン価格
(キット内容: D60+AF-S DX NIKKOR 18-55mm F3.5-5.6G VR)
- **D60ダブルズームキット**: オープン価格
(キット内容: D60+AF-S DX NIKKOR 18-55mm F3.5-5.6G VR+AF-S DX VR Zoom-Nikkor ED 55-200mm F4-5.6G (IF))

撮りたい瞬間を、迷わず、確実に、美しく。

※価格はすべてオープンプライスです。

COOLPIX S600

VR 手ブレ補正システム
高感度 ISO 3200
有効画素数 10.0メガピクセル
光学 4倍ズーム
EXPEED NIKKOR
顔認識 AF 2.0
2.7型液晶モニター
広角 28mm レンズ
アーバンブラック ピンクゴールド



チタンシルバー

COOLPIX S550

VR 手ブレ補正システム
高感度 ISO 2000
有効画素数 10.0メガピクセル
光学 5倍ズーム
EXPEED NIKKOR
顔認識 AF 2.0
2.5型液晶モニター
「笑顔モード」新搭載! 目つぶりお知らせ機能も!



チタンシルバー

COOLPIX S520

VR 手ブレ補正システム
高感度 ISO 2000
有効画素数 8.0メガピクセル
光学 3倍ズーム
EXPEED NIKKOR
顔認識 AF 2.0
2.5型液晶モニター
サクラ マゼンタ



ライトブロンズ

COOLPIX S210

VR 手ブレ補正システム
高感度 ISO 2000
有効画素数 8.0メガピクセル
光学 3倍ズーム
EXPEED NIKKOR
顔認識 AF 2.0
2.5型液晶モニター



プラチナシルバー

Lenses



AF-S DX NIKKOR 18-55mm F3.5-5.6G VR
希望小売価格: ¥35,000 (税込 ¥36,750)



AF-S DX NIKKOR 16-85mm F3.5-5.6G ED VR
希望小売価格: ¥95,000 (税込 ¥99,750)



PC-E NIKKOR 24mm F3.5D ED
希望小売価格: ¥295,000 (税込 ¥309,750)



AF-S Micro NIKKOR 60mm F2.8G ED
希望小売価格: ¥83,000 (税込 ¥87,150)

2008年夏発売予定

- **PC-E Micro NIKKOR 45mm F2.8D ED**
価格: 未定
- **PC-E Micro NIKKOR 85mm F2.8D**
価格: 未定

1/25新発売

- **D80 AF-S DX VR 18-200Gレンズキット**
価格: オープンプライス
(キット内容: D80+AF-S DX VR Zoom-Nikkor ED 18-200mm F3.5-5.6G (IF))

COOLPIX P60

VR 手ブレ補正システム
高感度 ISO 2000
有効画素数 8.1メガピクセル
光学 5倍ズーム
EXPEED NIKKOR
顔認識 AF 2.0
2.5型液晶モニター



ブラック

COOLPIX L18

高感度 ISO 1600
らくらくオート撮影
有効画素数 8.0メガピクセル
光学 3倍ズーム
EXPEED NIKKOR
顔認識 AF 2.0
2.5型液晶モニター



シルバー

COOLPIX L16

高感度 ISO 1600
らくらくオート撮影
有効画素数 7.1メガピクセル
光学 3倍ズーム
EXPEED NIKKOR
顔認識 AF 2.0
2.5型液晶モニター



シルバー

Accessory

レーザーケース

CS-NH22 (S600/S550/S520/S700用)

価格: オープンプライス



ホワイト(品番: CSNH22WT)
ナチュラルブラウン(品番: CSNH22NB)
ブラック(品番: CSNH22BK)
パープルリッシュピンク(品番: CSNH22PP)

入賞作品を一堂に見られるビッグチャンス!

2007年 TopEyeフォトサロン入賞作品展

今年も「フォトサロン」入賞作品が全国を駆けめぐります!
スタートの東京・新宿ニコサロンbisでは、
2007年2-3月号から2007年12-1月号掲載の
「フォトサロン」「先生だけのフォトサロン」作品45点を展示。
その後、全国7都道府県の会場(※)を巡回していきます。
誌面で見だ あの作品 “この作品”に出会える、年に一度のチャンスです。
近くの会場をチェックして、ぜひ足を運んでください!

※会場の規模により展示点数が異なる場合があります。



DATA

期 間 : 2008年4月1日(火)~4月7日(月)
時 間 : 10:00~19:00 (最終日16:00まで)
場 所 : 新宿ニコサロンbis
(東京都新宿区西新宿1-6-1
新宿エルタワー28階 ニコプラザ新宿)
TEL : 03-3344-0565



日野歌穂さん「海模様」…2007年10-11月号TopEye賞



高塚梨那さん「過去」
…2007年6-9月号TopEye賞



福田隆行先生「87歳の思い出」
…2007年4-5月号TopTeacher賞

安斉拓真さん「出航」
…2007年2-3月号TopEye賞



池田彩乃さん「光になる」
…2007年12-1月号TopEye賞

全国も巡ります!

各地のニコサービスセンター内ミニギャラリー、全国高等学校総合文化祭を巡回します。

会 場		日 程	時 間	休 館 日
東 京	銀座サービスセンター ミニギャラリー (TEL 03-5537-1434)	4 / 15～4 / 30	10:00～19:00 (最終日17:00)	なし
宮 城	仙台サービスセンター ミニギャラリー (TEL 022-227-1237)	5 / 8～5 / 29	9:00～17:45	土・日・祝日
福 岡	福岡サービスセンター ミニギャラリー (TEL 092-415-6350)	7 / 14～7 / 31	9:00～17:45	土・日・祝日
群 馬	全国高等学校総合文化祭／高崎シティギャラリー	8 / 6～8 / 8	10:00～18:00	なし
大 阪	梅田サービスセンター ミニギャラリー (TEL 06-6348-9730)	8 月 後 半	9:00～17:45	水
愛 知	名古屋サービスセンター ミニギャラリー (TEL 052-954-0122)	9 / 16～9 / 30	9:00～17:45	土・日
北 海 道	札幌サービスセンター ミニギャラリー (TEL 011-717-5781)	12 / 1～12 / 29	9:00～17:45	土・日・祝日

Nikon Salon Information <http://www.nikon-image.com/jpn/activity/salon/>

銀座 (03) 5537-1469 10:00~19:00 (最終日は16:00)	新宿 (03) 3344-0565 10:00~19:00 (最終日は16:00)	ニコサロンbis (03) 3344-0565 10:00~19:00 (最終日は16:00)	大阪 (06) 6348-9698 10:00~18:00 (毎週水曜休館)
●寺田篤正「図鑑」 第二東名工事現場 2001~2007 2/6~2/19 ●蒔田恵理「視覚の収束」 2/20~3/4 ●広瀬美紀「Requiem 東京大空襲、今」 3/5~3/18 ●大坂 寛「樹霊」 3/19~4/1 ●小栗昌子「トオヌッパ」 4/2~4/15	●フォトシティさがみはら2007 プロの部入賞作品展 2/5~2/18 ●日本カメラ社 2007日本カメラフォトコンテスト展 2/19~2/25 ●Juna21 松下初美「松下初美」 2/26~3/3 ●亀井正樹「平和村日記 枯葉剤は世をこえて」 3/4~3/10 ●下瀬信雄「結界」 3/11~3/24 ●赤石幸弘「聖なる場所の記憶」 3/25~4/7 ●Juna21 川合真琴「Bevel」 4/8~4/14	●フォトシティさがみはら2007 プロの部入賞作品展 2/5~2/18 ●日本カメラ社 日本カメラ自然と風景フォトコンテスト2007 2/19~2/25 ●Juna21 シマダカツヒロ「空観」 2/26~3/3 ●東京造形大学写真専攻 2007年度卒業制作作品展 3/4~3/10 ●日本写真芸術専門学校写真科 フォアートコース卒業作品展 3/11~3/17 ●東京工芸大学芸術別科・修了写真展 3/18~3/24 ●東北芸術工科大学映像コース写真専攻卒業制作展 3/25~3/31 ●2007年 TopEyeフォトサロン入賞作品展 4/1~4/7 ●Juna21 尾崎大輔「写真は私たちの記憶を記録できるのですか?」 4/8~4/14	●第55回ニッコールフォトコンテスト入賞作品展 第1部モノクローム・第4部デジタルイメージング 2/7~2/19 ●第55回ニッコールフォトコンテスト入賞作品展 第2部カラー・第3部ネイチャー 2/21~3/4 ●日本カメラ社 2007日本カメラフォトコンテスト展 3/6~3/11 ●日本カメラ社 日本カメラ自然と風景フォトコンテスト2007 3/13~3/18 ●遠藤知有「南米コロンビア空の下」 3/20~3/25 ●新正 卓「ARAMASA SAKURA」 3/27~4/1 ●Juna21 インベカオリ★「倫理社会・羽太康雄「遺伝詩」・西村 康「彼女のタイトル」・小泉勝男「発光」 4/3~4/8 ●荒 多恵子「√1」 4/10~4/15

スケジュールは変更になる場合があります。詳しくは各サロンにお問い合わせください。

『Top Eye』へのご投稿・情報ご提供・お問い合わせはこちらまで。

ニコトップアイ編集部 (株式会社 ニコンイメージングジャパン)

E-mail: topeye@nikonoa.net

TEL: 03-5537-1506